

企業価値の向上に繋がる DX経営とは

中小機構の「中小企業のDX推進に関する調査（2024）」では、DX推進企業が前年より増えた一方、「取り組む予定がない」と答えた企業が約3割にも上った。労働人口の減少に伴い生産性の低下が懸念される中、「利益を生み出す」DX推進は企業の永続的な発展の一手。中小機構九州本部（井上貴本部長）ではDX支援を通じて、DX経営による中小企業価値の向上を提案している。

DX推進の重要なプロセスは順に「意思決定」「全体構想・意識改革」「本格推進」「DX拡大・実現」の4段階。特に、トップダウンによる意思決定、パートナーシップに基づく経営ビジョン・戦略策定や、推進する組織体制の整備など最初のプロセスが肝要だという。意思決定をしっかりと定めないとDX決定をしつかりと定めないとDX

推進の手段であるデジタル化の実現そのものが目的となってしまうケースが散見されるからだ。そこで九州本部では4段階のプロセスを担える多様な専門家がハンズオン支援を実施。支援に携わった大分県のバジルペースト生産会社の例では、自社開発の農業栽培システムの改良と、栽培するバジルの生産性向上と品質管理の強化に伴走。売上高、利益が増えたほか、バジルの収穫量、品質も向上した。

さらに、副次的な効果として「若手社員の経営視座が広がり、リスクリキングにも繋がった」という。経営に好影響をもたらすDX推進。まだ取り組んでいない企業も中小機構の「IT経営サポートセンター」で、経営課題や、業務課題を整理、見える化し、まずは自己の課題を洗いだしてみては。

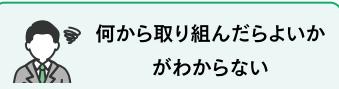
中小企業・支援機関のみなさま

経営のお悩みごとを

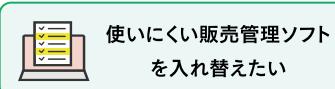


IT経営サポートセンターが解決します!

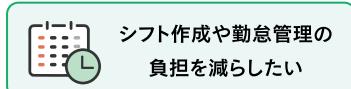
こんなお悩みありませんか？



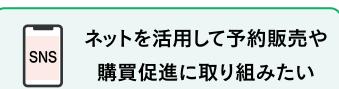
何から取り組んだらよいか
がわからない



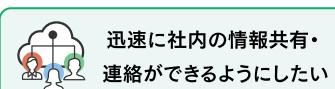
使いにくい販売管理ソフト
を入れ替えたい



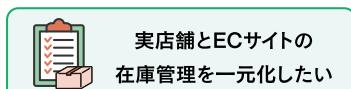
シフト作成や勤怠管理の
負担を減らしたい



SNS
ネットを活用して予約販売や
購買促進に取り組みたい



迅速に社内の情報共有・
連絡ができるようにしたい



実店舗とECサイトの
在庫管理を一元化したい



実務経験豊富なITの専門家*が
オンライン面談でお悩みを解決します

何回でも無料

1回60分

オンライン

予約制

*ITコーディネーターや中小企業診断士など

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
九州本部 企業支援課

☎ 092-263-0300

